

すごいHaskellたのしく学ぼう！

読書会#5 [宿題解答編]

山縣ひろか

本日の流れ

- ▶ 練習問題解答

練習問題①

練習問題②

練習問題③

練習問題解答

➤➤ 練習問題解答①～③

練習問題①解答

- ▶ `multTwoWithNine`は`multThree`を部分適用した関数であるが、べつに`multThree`関数自体が部分適用されているわけではない。
だから残りの引数・・・って渡せるわけがない。
- ▶ 表示できる型(自動導出できる型)ではない。
↓自動導出できる型
`Eq`、`Ord`、`Enum`、`Bounded`、`Show`、`Read`
- ▶ ちなみに、`Int`は`Eq`型なので引数を正しく与えて`Int`が返却された場合ならば表示できる。

練習問題②解答

- ▶ collatzOverFifteen.hs
- ▶ う…動いた……！！！！っていう状態。結構つらかった。
- ▶ なにがつらかったって、mapを使うって発想に至るまでがつらかった。
- ▶ filterはscalaとあまり変わらないのですぐ使えたけど、なんかいまだにmapがよくわからない。

練習問題③解答

- ▶ myElem.hs
- ▶ 結局foldlを使ってみました。
- ▶ 型シグネチャは本家elemからコピーしたので別に頭は使ってないです。